

2020 年 5 月 25日(月)更新

学年

2年

教科

国語

学習テーマ

古典イントロクイズ

《前回の答え》

- ①夏目漱石『坊ちゃん』 ②森鷗外『高瀬舟』 ③宮沢賢治『注文の多い料理店』
④清少納言 ⑤紫式部

☆今回は、古典イントロクイズです。次の出だして始まる古典作品を選択肢から選び、答えましょう。ヒントは教科書 P282～です。()内は、中学の何年生で習う作品かを示しています。

①「今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。野山にまじりて竹をとりつつ、よろづのことに使ひけり。」(1年)

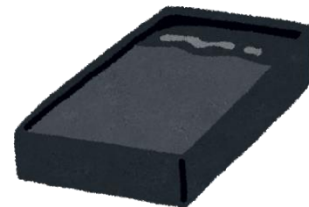
②「やまとうたは、人の心を種として、よろづの言の葉とぞなれりける。」(3年)

③「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたるためしなし。世の中にあるひととすみかと、またかくのごとし。」



④「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰のこころをあらはす。」(2年)

⑤「つれづれなるままに、日暮し硯に向かひて、心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。」(2年)



《選択肢》

- ア『徒然草』 イ『竹取物語』 ウ『古今和歌集』(仮名序)
エ『方丈記』 オ『平家物語』